

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2016-509302

(P2016-509302A)

(43) 公表日 平成28年3月24日 (2016. 3. 24)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
G 0 6 F 17/30 (2006.01)	G 0 6 F 17/30	3 4 0 Z
G 0 6 F 13/00 (2006.01)	G 0 6 F 13/00	5 6 0 A
		5 B 0 8 4

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 37 頁)

(21) 出願番号 特願2015-553887 (P2015-553887)
 (86) (22) 出願日 平成26年1月21日 (2014. 1. 21)
 (85) 翻訳文提出日 平成27年8月20日 (2015. 8. 20)
 (86) 国際出願番号 PCT/US2014/012307
 (87) 国際公開番号 W02014/116579
 (87) 国際公開日 平成26年7月31日 (2014. 7. 31)
 (31) 優先権主張番号 201310022710.X
 (32) 優先日 平成25年1月22日 (2013. 1. 22)
 (33) 優先権主張国 中国 (CN)
 (31) 優先権主張番号 14/159, 176
 (32) 優先日 平成26年1月20日 (2014. 1. 20)
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 510330264
 アリババ・グループ・ホールディング・リミテッド
 ALIBABA GROUP HOLDING LIMITED
 英国領、ケイマン諸島、グランド・ケイマン、ジョージ・タウン、ワン・キャピタル・プレイス、フォース・フロア、ピー・オー・ボックス 847
 (74) 代理人 110000028
 特許業務法人明成国際特許事務所

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 特集ページを作成するための方法及びデバイス

(57) 【要約】

【解決手段】 本出願の実施形態は、特集ページを生成するための方法と、特集ページを生成するためのデバイスと、特集ページを生成するためのコンピュータプログラム製品とに関する。特集ページを生成するための方法が提供される。方法は、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決し、上記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュール量に等しい量だけ決定し、それらのサブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、特集コンテンツページモジュールのためのクエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、特集ページ内に特集コンテンツページモジュールを生成することを含む。

【選択図】 図 5 A

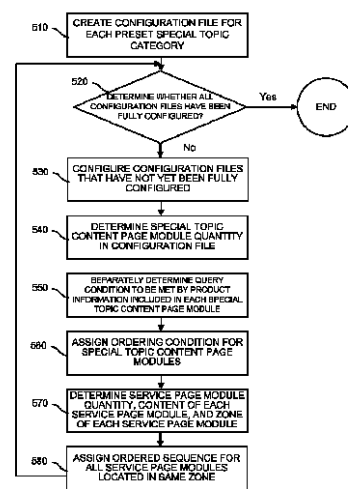


FIG. 5A

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

特集ページを生成するための方法であって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定し、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量と等しい量だけ決定し、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると思なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると思なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成すること、
を備える方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記探索された製品情報であって他の製品情報よりも高い優先レベルを有する製品情報は、前記他の製品よりも前記特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツとして機能する、方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法であって、更に、

少なくとも一部には、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、前記特集ページ内にサービスページモジュールを生成することを備え、前記設定ファイルは、前記サービスページモジュール量と、前記各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを含む、方法。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の方法であって、更に、

同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を前記設定ファイルが含む場合、前記特集ページ内に前記サービスページモジュールを生成した後に前記整列順序に基づいて前記特集ページ上の一ゾーン内のサービスページモジュールを順位付けすることを備える方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法であって、更に、

前記生成された特集ページを更新することであって、

前記特集ページが更新される場合に、

前記設定ファイルにおいて、前記特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべき前記クエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して 1 つ以上の調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページの前記特集ページモジュールを更新する、
ことを備える方法。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の方法であって、

前記生成された特集ページを更新することは、更に、

前記設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又

10

20

30

40

50

はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページのサービスページモジュールを更新すること、
を含む、方法。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の方法であって、更に、

前記データベース内の前記製品情報の更新時又は定期的な更新の時間の到来時、

前記特集コンテンツページモジュールに対応する前記サブカテゴリを前記サブカテゴリキーワードとして使用し、前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を前記データベース内において探索し、

前記新しく探索された製品情報に基づいて、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する、

ことを備える方法。

【請求項 8】

特集ページを生成するためのデバイスであって、

少なくとも 1 つのプロセッサであって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定し、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量と等しい量だけ決定し、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成するように構成されている少なくとも 1 つプロセッサと、

前記少なくとも 1 つのプロセッサに接続され、前記少なくとも 1 つのプロセッサに命令を提供するように構成されているメモリと、

を備える、デバイス。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のデバイスであって、

前記探索された製品情報であって他の製品情報よりも高い優先レベルを有する製品情報は、前記他の製品よりも前記特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツとして機能する、デバイス。

【請求項 10】

請求項 8 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、少なくとも一部には、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、前記特集ページ内にサービスページモジュールを生成するように構成され、前記設定ファイルが、前記サービスページモジュール量と、前記各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを含む、デバイス。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を前記設定ファイルが含む場合に、前記特集ページ内に前記サービスページモジュールを生成した後に前記整列順序に基づいて前記特集ページ上

10

20

30

40

50

のゾーン内のサービスページモジュールを順位付けするように構成される、デバイス。

【請求項 1 2】

請求項 8 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記生成された特集ページを更新することであって、

前記特集ページが更新される場合に、

前記設定ファイルにおいて、前記特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべき前記クエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して 1 つ以上の調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページの前記特集ページモジュールを更新するように構成されている、デバイス。

10

【請求項 1 3】

請求項 1 2 に記載のデバイスであって、

前記生成された特集ページを更新することは、更に、

前記設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページのサービスページモジュールを更新すること、

を含む、デバイス。

20

【請求項 1 4】

請求項 1 2 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記データベース内の前記製品情報が更新時又は定期的な更新の時間の到来時に、

前記特集コンテンツページモジュールに対応する前記サブカテゴリを前記サブカテゴリキーワードとして使用し、前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を前記データベース内において探索し、

前記新しく探索された製品情報に基づいて、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する、ように構成されている、デバイス。

30

【請求項 1 5】

非一時的なコンピュータ読み取り可能ストレージ媒体に盛り込まれた、特集ページを生成するためのコンピュータプログラム製品であって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定するためのコンピュータ命令と、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量に等しい量だけ決定するためのコンピュータ命令と、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

40

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索するためのコンピュータ命令と、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成するためのコンピュータ命令と、

を備えるコンピュータプログラム製品。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

50

〔関連出願の相互参照〕

本出願は、あらゆる目的のために、参照によって本明細書に組み込まれる、2013年1月22日に出願された、発明の名称を「A METHOD AND EQUIPMENT FOR GENERATING AND UPDATING SPECIAL TOPIC PAGES（特集ページを生成及び更新するための方法及び機器）」とする中国特許出願第201310022710.X号に基づく優先権を主張する。

【0002】

本出願は、特集ページを生成するための方法及びデバイスに関する。

【背景技術】

【0003】

特集ページは、特集カテゴリ内の製品又は商品に関連して生成される集約ページの一つである。特集カテゴリは、産業又はテーマであってよい。例として、消費財産業のMP3製品用に生成された集約ページ、原材料産業のアクリロニトリル・ブタジエン・スチレン（ABS）プラスチック製品用に生成された集約ページ、及び報道業界のスポーツニュース用に生成された集約ページが挙げられる。

【0004】

一例として、図1に示された、消費財産業のMP3製品に関連した集約ページを使用すると、特集ページは、MP3製品の機能やブランドなどのそれぞれ異なる特性にしたがって複数のページモジュールを個別に作成する。例えば、FMチューナ機能無しのMP3製品用にページモジュールが作成されるとともに、AppleブランドのMP3製品用にページモジュールが作成される。各ページモジュールは、機能又はブランドに特化して最も売れているMP3製品の製品情報を一定の数ずつ含むので、ユーザは、特集ページを閲覧しつつ、所望の機能又はブランドにしたがって、販売量が多いMP3製品を素早く探索することができる。

【0005】

図1は、従来の特集ページを示す図である。図1に示された特集ページの各ページモジュールに含まれる製品情報は、製品販売ウェブサイト自身のバックグラウンドデータベースから取得された製品情報、又は他の製品販売ウェブサイトのバックグラウンドデータベースから取得された製品情報であってよい。MP3製品情報は、MP3製品の画像、名称、型番、販売業者、販売量、及び同様なその他の情報を含むことができる。

【0006】

製品情報用のページモジュールを含むことに加えて、特集ページは、通常ページの検索関連ページモジュール及びログイン／登録モジュールも含むことができる。

【0007】

特集ページに含まれるページモジュールであって、製品情報用のタイプであるページモジュールは、特集コンテンツページモジュールとも呼ばれる（例えば、図1における、FMチューナ機能無しのMP3製品用に作成されたページモジュール）。特集ページ内にあり、製品情報を含まないが、特集ページによって提供されるサービス機能を含むタイプのページモジュールは、サービスページモジュールと呼ばれる（例えば、図1における、検索機能を実施するために作成されたページモジュール）。

【0008】

生成された特集ページは、ハイパーテキストマークアップ言語（HTML）の形でサーバに記憶される。図2は、特集ページ内の2つの従来のサービスページモジュールを示す図である。図2に示された「ショップ検索」サービスページモジュール（「このショップで検索」として表示されている）及び「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール（「カスタマイズされたコンテンツゾーン」として表示されている）を例として使用すると、サーバに記憶されている「ショップ検索」サービスページモジュール及び「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールのHTMLコードは、以下のとおりである。

```
<div id="shopsearch"> // 「ショップ検索」サービスページモジュール
```

...

10

20

30

40

50

```
</div>
<div id="customcontent"> // 「カスタムコンテンツ」 サービスページモジュール
...
</div>
コード 1
```

【0009】

上記のコード 1 に関して言うと、「ショップ検索」サービスページモジュールを作成するためのコードは、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールを作成するためのコードよりも前に位置しているので、図 2 に示されるように、生成された特集ページ内において、「ショップ検索」サービスページモジュールは、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールよりも上に位置付けられる。

10

【0010】

特集ページが生成された後、特集ページのコンテンツは固定されて不変であるのではなく、実際のニーズに応じ、特集ページ内における各種のページモジュールの順位付け及びページモジュールのコンテンツが調整可能である。例えば、特集ページ内のコンテンツを調整する理由としては、ユーザの関心度の変化や製品の人気度の移り変わり、ひいては季節的な変化が挙げられる。

【0011】

現在のところ、特集ページのコンテンツの調整は、通例、（サービスページモジュール及び特集コンテンツページモジュールを含む）生成されたページモジュール内に可視操作機能を提供することを含む。図 3 は、サービスページモジュールの従来の可視操作機能を示す図である。図 3 に示されるように、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール内には、編集機能ボタン（「編集」として表示されている）、上方移動機能ボタン（上向きの矢印で表示されている）、下方移動機能ボタン（下向きの矢印で表示されている）、削除機能ボタン（「削除」として表示されている）、及び追加機能ボタン（「モジュールを追加」として表示されている）の可視ボタンが提供される。これらの可視ボタンは、ユーザの関心度の変化に基づいて、特集ページ内における「ショップ検索」サービスページモジュール及び「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールの順序を調整するために使用される。図 4 は、順位を入れ替えられた後の 2 つのサービスページモジュールを示す図である。「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール内の上方移動機能ボタンをクリックした後、特集ページ内における「ショップ検索」サービスページモジュールの順位と、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールの順位とが入れ替わる（ページモジュールの順序が調整された後の特集ページは、図 4 に示されている）。

20

30

【0012】

特集ページ内における「ショップ検索」サービスページモジュールの順位と、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールの順位とが入れ替わった後は、サーバに記憶されている HTML コードの位置も、入れ替えることができる。以下のコード 2 に示されるように、サーバでは、2 つのサービスページモジュールの位置を交換するために、コード 2 が、コード 1 に置き換わる。

```
<div id="customcontent"> // 「カスタムコンテンツ」 サービスページモジュール
...
</div>
<div id="shopsearch"> // 「ショップ検索」 サービスページモジュール
...
</div>
```

40

コード 2

【0013】

2 つのサービスページモジュールの位置の入れ替えによる特集ページコンテンツの調整が、図 3 及び図 4 に示されている。特集ページ内において、例えば「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール内のコンテンツなどのページモジュール内のコンテンツを調

50

整しようとする場合は、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール内のコンテンツは、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール内の編集機能ボタンをクリックすることによって調整され、サーバに元々記憶されていた「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールのためのHTMLコードは、編集された「カスタムコンテンツ」サービスページモジュールのためのHTMLコードに置き換えられる。こうして、「カスタムコンテンツ」サービスページモジュール内のコンテンツを調整するという目標が達成される。

【0014】

特集コンテンツページモジュールの順位及び特集コンテンツページモジュール内のコンテンツも、サービスページモジュールが調整されるのと同様なやり方で調整される。

10

【0015】

通例、特集ページ内のサービスページモジュールは、ページを操作するサービスをユーザに提供するものであり、したがって、頻繁に変更されることはない。しかしながら、特集コンテンツページモジュール内のコンテンツは、一定期間ごとに変更される。したがって、特集コンテンツページモジュール内のコンテンツは、上述のように、頻繁に更新されることになる。

【0016】

特集ページコンテンツを調整するための上記の手法は、1枚のページに関するものである。要するに、特集ページ内において、特集コンテンツページモジュールのコンテンツが調整されるときは、何者かが、その特集コンテンツページモジュールの可視操作機能を手動で操作する。可視操作機能は、比較的使用が容易であるが、数万、ひいては数十万もの特集ページの特集コンテンツページモジュールのコンテンツが頻繁に調整されるとなると、手動で実現される可視操作機能は、非効率的である。また、大量の手動操作機能におけるオペレータの間違いによるコンテンツ調整エラーを回避することが困難である。

20

【図面の簡単な説明】

【0017】

以下の詳細な説明及び添付の図面において、本発明の様々な実施形態が開示される。

【0018】

【図1】従来の特集ページを示す図である。

【0019】

【図2】特集ページ内の2つの従来のサービスページモジュールを示す図である。

30

【0020】

【図3】サービスページモジュールの従来の可視操作機能を示す図である。

【0021】

【図4】順位を入れ替えられた後の2つのサービスページモジュールを示す図である。

【0022】

【図5A】特集ページ設定ファイルを生成するための方法の一実施形態を示すフローチャートである。

【0023】

【図5B】特集ページ内におけるゾーンの一実施形態を示す図である。

40

【0024】

【図6】2つのサービスページモジュールの一実施形態を示す図である。

【0025】

【図7】特集ページを生成する一実施形態のための方法を示すフローチャートである。

【0026】

【図8】特集コンテンツページモジュールの一実施形態を示す図である。

【0027】

【図9】複数の特集ページの並列生成のためのプロセスの一実施形態を示す図である。

【0028】

【図10】特集ページを更新するための方法の一実施形態を示す図である。

50

【0029】

【図11】特集ページ設定ファイルを生成するためのデバイスの一実施形態を示す構造図である。

【0030】

【図12】特集ページを生成するためのデバイスの一実施形態を示す構造図である。

【0031】

【図13】特集ページを更新するためのデバイスの一実施形態を示す構造図である。

【0032】

【図14】特集ページ設定ファイルを生成するための並びに特集ページを生成及び更新するためのデバイスの一実施形態を示す図である。

10

【0033】

【図15】特集ページを生成及び更新するためのシステムの一実施形態を示す図である。

【発明を実施するための形態】

【0034】

本発明は、プロセス、装置、システム、合成物、コンピュータ読み取り可能ストレージ媒体に実装されたコンピュータプログラム製品、並びに／又は結合先のメモリに記憶された命令及び／若しくは結合先のメモリによって提供される命令を実行するように構成されたプロセッサなどのプロセッサのような、数々の形態で実現することができる。本明細書では、これらの実現形態、又は本発明がとりえるその他のあらゆる形態を、技術と称することができる。総じて、開示されるプロセスの各ステップの順番は、本発明の範囲内で変更可能である。別途明記されない限り、タスクを実施するように構成されるものとして説明されるプロセッサ又はメモリなどのコンポーネントは、所定時にタスクを実施するように一時的に構成された汎用コンポーネントとして、又はタスクを実施するように製造された特殊コンポーネントとして実装可能である。本明細書で使用される「プロセッサ」という用語は、コンピュータプログラム命令などのデータを処理するように構成された1つ以上のデバイス、回路、並びに／又は処理コアを言う。

20

【0035】

本発明の原理を例示す添付の図面とともに、以下で、本発明の1つ以上の実施形態の詳細な説明が提供される。本発明は、このような実施形態との関わりのもとで説明されるが、いずれの実施形態にも限定されない。本発明の範囲は、特許請求の範囲によってのみ限定され、本発明は、数々の代替形態、変更形態、及び均等物を包含している。以下の説明では、本発明の完全な理解を与えるために、数々の具体的詳細が明記されている。これらの詳細は、例示を目的として提供されるものであり、本発明は、これらの詳細の一部又は全部を伴わずとも、特許請求の範囲にしたがって実施可能である。明瞭を期するために、本発明に関連した技術分野で知られる技術要素は、本発明が不必要に不明瞭にされないように、詳細な説明を省略されている。

30

【0036】

手動操作機能において発生する間違いを回避しつつ特集ページの更新の効率を向上させるために、特集ページを更新するための方式（スキーム）が提示される。この方式は、特集ページのコンテンツを手動で更新するためにページモジュール可視操作機能をもはや使用せず、その代わりに、同じ特集カテゴリに属する様々な製品用に生成される特集ページ構造の類似性と、設定ファイルにおいて設定される特集コンテンツページモジュールの生成に関連するパラメータ情報とを使用して、同じ特集カテゴリに属する様々な製品の特集ページ用に共有の設定ファイルを生成する。パラメータ情報は、特集ページに含まれる特集コンテンツページモジュールの量と、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含む。各種の実施形態において、「製品」は、商品、サービス、仮想グッズ、及び何であれ価値若しくは用途があるものを言う。

40

【0037】

幾つかの実施形態では、或る製品用の特集ページが、その製品が属している特集カテゴリに基づいて生成される際に、システムは、その特集カテゴリの特集ページ用に生成され

50

た設定ファイルを探査し、その設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールの生成に関係付けられたパラメータ情報に基づいて、特集ページ内に特集コンテンツページモジュールを生成する。

【0038】

同じ特集カテゴリを有する特集ページが更新される際は、その特集カテゴリ用に生成された設定ファイルのコンテンツを更新のニーズにしたがって調整することができ、したがって、その特集カテゴリの特集ページは、それらの特集コンテンツページモジュールを、コンテンツ調整後の設定ファイルに基づいて更新される。したがって、同じ特集カテゴリを有する大量の特集ページのコンテンツが更新されるときは、同じ特集カテゴリを有するそれらの特集ページによって共有される設定ファイルの更新が、1度のみ実施される。特集ページの更新に伴う作業量が、軽減される。更新されたファイルを活用する関連の自動操作は、特集ページの更新の効率を効果的に向上させ、特集ページの更新プロセスに高度なリアルタイム能力を付与する。また、設定ファイルに基づく調整によって更新されるこれらの特集ページ自動操作は、エラーを生じにくい。したがって、更新ミスが減少する。

【0039】

一実例として、消費財特集カテゴリが使用される。この例では、特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報は、所定のデータベースを照会することによって取得される。データベース内の製品情報は、1つ以上の製品販売ウェブサイトから得られたものだろう。製品情報のコンテンツは、製品の名称、画像、及び販売業者はもちろんのこと、製品情報によって表される製品の、指定ページ（例えば製品販売ウェブサイトページ）上における満足度、クリックレート、ユニークビジタ数（UV）、ユーザ滞在時間などを含む。

【0040】

ユニークビジタ数（UV）に関して言うと、ユーザがウェブページを開くときは、そのユーザを識別するために、サーバにおいて自動的にセッション番号が作成される。ユーザは、このセッション番号を使用してウェブページを何度か閲覧し、ウェブサイトは、このユーザをユニークビジタとして記録する。例えば、同じセッション番号のユーザは、24時間以内に繰り返し訪問するかもしれないが、このユーザは、1人のユニークビジタであると思なされる。

【0041】

特集カテゴリに関するその他の情報に関して言うと、特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報は、特集カテゴリに関連した製品を公開しているウェブサイトバックグラウンドサーバからの製品情報であってよい。

【0042】

図5Aは、特集ページ設定ファイルを生成するための方法の一実施形態を示すフローチャートである。幾つかの実施形態では、方法500は、図15のサーバ1510によって実行に移され、以下を含む。

【0043】

510において、サーバは、各既定の特集カテゴリ用の設定ファイルを作成する。

【0044】

幾つかの実施形態では、設定ファイルは、管理者によってデフォルトで作成され（例えば、特定のカテゴリに関連する設定ファイルは、デフォルト設定ファイルとして提供され）、デフォルトで設定されたパラメータの一部をユーザが変更したいときは、管理者又はユーザが、設定ファイルのパラメータを変更することができる。

【0045】

例えば、既定の特集カテゴリは、消費財、原材料、ニュース、又はその他のテーマの特集カテゴリを含む。幾つかの実施形態では、技術の発展とともに更なる特集カテゴリが出現するだろうという理解のもとで、まだ知られていない特集カテゴリ用の設定ファイルが、デフォルトで作成される。幾つかの実施形態では、デフォルト設定ファイルのコンテンツは、調整を経たそのコンテンツが新しい特集カテゴリの設定ファイルに適うように調整

10

20

30

40

50

される。

【0046】

なお、設定ファイルの作成は、作成された設定ファイルがそのコンテンツを完全に設定されるまでは生成されたと見なされないゆえに、設定ファイルの生成と同じとは見なされないことに留意せよ。

【0047】

操作520において、サーバは、作成された全ての設定ファイルが完全に設定されたかどうかを判定する。作成された全ての設定ファイルが完全に設定された場合は、設定ファイルを生成するための方法500は、終了する。

【0048】

作成された全ての設定ファイルが完全に設定されたかどうかの判定は、全ての特集カテゴリ設定ファイルを順次設定する方式である。要するに、各設定ファイルは、順々に設定される。この手法は、設定ファイルの生成に使用されるサーバリソースを軽減し、ソフトウェア及びハードウェアの要件を引き下げる。幾つかの実施形態では、作成された全ての設定ファイルが完全に設定されたかどうかの判定は、並列に実施される。こうすると、設定ファイルの生成効率が向上される。

【0049】

幾つかの実施形態では、設定ファイルのコンテンツは、以下で説明される3つの部分を含む。

【0050】

第1の部分におけるコンテンツは、設定ファイルが対象とする特集カテゴリ情報を含む。例えば、設定ファイルのタイトルは、特集カテゴリ情報に関連する。

【0051】

例えば、特集カテゴリ情報は、特集の名称に言及する。例えば、モバイルハンドセット用の特集ページを作成するために、対応する設定ファイルがhandsets.htmlと命名され、これは、設定ファイルのタイトルである。別の例として、特集ページ設定ファイルが「othername.xml」と命名される場合は、この設定ファイルのタイトルが、ハンドセットという用語に相当する（すなわち、タイトルの名称は、特集ページを記述するために使用され、設定ファイルの名称とは無関係であってよい）。設定ファイルは、特集カテゴリごとに個別に作成されるので、設定ファイルが異なれば、その第1の部分のコンテンツも異なる。幾つかの実施形態では、第1の部分のコンテンツは、設定ファイルの作成時に設定される。

【0052】

第2の部分におけるコンテンツは、特集ページ内の特集コンテンツページモジュールの関連パラメータである。幾つかの実施形態では、第2の部分のコンテンツは、特集カテゴリのニーズにしたがってカスタム設定される。

【0053】

第3の部分におけるコンテンツは、特集ページ内のサービスページモジュールの関連パラメータである。幾つかの実施形態では、第3の部分のコンテンツは、サービスのニーズにしたがってカスタム設定される。要するに、特集ページサービスのニーズに基づいてページサービスモジュールの設定を調整するために、対応するウィジェットの記述は、コード3で提供される。ウェブサービスモジュールの元々の記述は、位置及びテンプレートパスのみを含むと想定される（`<widget><position>header</position><templatePath>header/commodity_qingcheng.vm</templatePath></widget>`）。サービスが変更を必要とするときは、ウィジェットノードは、より多くのコンテンツを含むようになり、コード3に類似した変更後の構造を有する（コード3と比べると、ウィジェットノードは、cmsStatusセクションを含んでいる）。各ウィジェットセクションは、1対1の関係で1つのサービスモジュールに対応しており、独立した位置ノードによって場所（ページ内における任意の位置）を記述される。

【0054】

10

20

30

40

50

作成された全ての設定ファイルが完全に設定されていない場合は、操作 5 3 0 において、サーバは、まだ完全には設定されていない設定ファイルの設定を、まだ完全には設定されていないそれらの設定ファイルに対応する特集カテゴリに基づいて行う。

【0055】

操作 5 4 0 において、サーバは、設定ファイルに対応する特集カテゴリに基づいて、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュール量を決定する。

【0056】

設定ファイルにおける決定された特集コンテンツページモジュール量は、特集ページに含まれる特集コンテンツページモジュールの数に対応する。特集コンテンツページモジュール量は、ユーザのニーズに合わせてカスタマイズ及び調整が可能である。幾つかの実施形態では、特集モジュールの最大量が、ユーザによって設定される。

10

【0057】

操作 5 5 0 において、サーバは、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべきクエリ条件を個別に決定する。

【0058】

クエリ条件は、特集コンテンツページモジュールに含まれる製品条件に対する抑制条件であり、特集ページの生成時に有用である。抑制を受けた製品情報を使用して特集ページが生成される場合は、サーバは、データベースに行き、そこで、或る特集コンテンツページモジュールのためのクエリ条件を使用して製品情報を探索し、その探索された製品情報を、その特集コンテンツページモジュールのコンテンツであると見なすことができる。

20

【0059】

幾つかの実施形態では、クエリ条件の中身は、製品情報によって表される製品が指定ページに表示されるときに満足度が少なくとも第 1 の設定値であるという条件、製品情報によって表される製品が指定ページに表示されるときにクリックレートが少なくとも第 2 の設定値であるという条件、製品情報によって表される製品が指定ページに表示されるときに UV が少なくとも第 3 の設定値であるという条件、製品情報によって表される製品が指定ページに表示されるときにその指定ページにユーザが滞在する時間の長さが少なくとも第 4 の設定値であるという条件、又はこれらを任意に組み合わせた条件などの、製品情報コンテンツに対する任意の抑制条件を含む。

【0060】

幾つかの実施形態では、指定ページは、製品販売ウェブサイトページである。製品販売ウェブサイトで生成される製品情報は、データベースに記憶され、特集ページの特集コンテンツページモジュールを生成又は更新するときに使用される。

30

【0061】

第 1 から第 4 までの設定値は、相互に関連していない。上記の満足度、クリックレート、UV、及びユーザ滞在時間は、製品情報を調べるための条件として使用される。これらの条件は、関連している必要はなく、1 つ以上の条件が存在可能である。例えば、或るページが、3 つの特集ページモジュール A、B、及び C を含み、モジュール A は、製品の満足度が 99.8 % を超えることのみを必要とし、モジュール B は、製品の満足度が 99.8 % を超えること及び UV が 100 を超えることを必要とし、モジュール C は、製品の満足度が 90 % を超えること又は UV が 50 を超えることを必要とする。3 つのモジュールは、独立している。したがって、3 つのモジュール間のフィルタは、関連していない。幾つかの実施形態では、数値同士を区別するために、異なる名称が使用される。

40

【0062】

操作 5 6 0 において、サーバは、特集コンテンツページモジュールのための順位付け条件を割り当てる。

【0063】

幾つかの実施形態では、サーバは、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールの量が 1 よりも大きいかどうかを判定し、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールの量が 1 よりも大きい場合は、特集ページ内における複数の特集コンテンツ

50

ページモジュールの順位付け条件が割り当てられる。

【0064】

設定ファイルを使用して特集ページが生成される前は、設定ファイルにおいて各種の特集コンテンツページモジュールが区別されておらず、例えば1番から最後までのように順位付けされていない。一態様として、特集ページは、生成されるときに、何らかの製品との関連のもとで生成される。その製品に関係付けられたカテゴリ下の各サブカテゴリは、設定ファイルにおける一特集コンテンツページモジュールにそれぞれ対応している。要するに、特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報は、その特集コンテンツページモジュールに対応するサブカテゴリであるサブカテゴリキーワードを使用してデータベース内において探索される製品情報である。したがって、特集ページ内の特集コンテンツページモジュールは、それぞれ異なり、全ての特集コンテンツページモジュールは、設定ファイルにおいて設定された順位付け条件にしたがって順位付けされる。

10

【0065】

例えば、カテゴリキーワード「デジタル(6)」は、サブカテゴリキーワード「MP3(61)」、「ハンドセット(62)」、「カメラ(71)」などを含む。したがって、キーワード「デジタル」は、「デジタル」というカテゴリのためのサブカテゴリキーワードでもあってよく、ツリー構造が存在する。別の一例では、カテゴリキーワード「ハンドセット(62)」は、サブカテゴリキーワード「Samsungハンドセット(621)」、「Sonyハンドセット(622)」、「iPhoneハンドセット(623)」、「国産ハンドセット(624)」、「ハンドセットカバーホールセール(625)」などを含む。

20

【0066】

順位付け条件は、例えば管理者によって設定されるなどのように、任意の適切なやり方で設定することができる。例えば、順位付け条件は、対応するサブカテゴリの優先レベルが高い特集コンテンツページモジュールが先頭の近くに置かれるように設定される。要するに、優先レベルが高いサブカテゴリであるサブカテゴリキーワードで探索される製品情報が、より先頭に近い特集コンテンツページモジュール内に置かれる。

【0067】

幾つかの実施形態では、サブカテゴリの優先レベルは、そのサブカテゴリ下の製品の人気度に関連しており、人気度が高いほど、優先レベルも高い。例えば、重み付けされた順位を計算するために、特集モジュールのクリックレートを使用するには、 $\text{スコア} = (\text{オファー1クリック} + \text{オファー2クリック} + \dots + \text{オファーnクリック}) / \text{特集ページビュー}$ である。クリックレートは、ユーザによるページの開ページ(クリックの数)及びそのページにおけるクリックの総数を言う。幾つかの実施形態では、重みは、クリックレート及び滞在時間に基づいて設定される。もし、クリックレートの重みがRであり、滞在時間の重みが $1 - R$ であるならば、重みは、式： $K = A \times R + B \times (1 - R)$ [$A > 0$, $B > 0$]によって計算することができ、Aは、モジュール内の全ての製品情報に対するクリックの総数であり、Bは、モジュール内の製品における全てのユーザの滞在時間である。もちろん、この方法は、サブカテゴリの優先レベルを示すためにそのサブカテゴリ下のその他の製品特性を使用することを妨げられない。例えば、サブカテゴリ下の製品の販売量が、優先レベルを示すために使用されてよい。

30

40

【0068】

幾つかの実施形態では、順位付け条件は、ニーズの変化に合わせて調整される。

【0069】

特集コンテンツページモジュールの設定に加えて、各特集コンテンツページモジュールのためのオプションを設定することができる。オプションの一例は、特集ページが生成されるときに特集コンテンツページモジュールがHTMLコードで表される場合のストレージアドレスである。

【0070】

操作570では、設定ファイルにおいて、サーバは、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、特集ページ上における各サービスページモ

50

ジュールのゾーンとを決定する。

【0071】

図5Bは、特集ページ内におけるゾーンの一実施形態を示す図である。ウィジェット1～6が、サービスページモジュールに対応する。この例では、位置は、ユーザによって、そのユーザのニーズに基づいて設定される。例えば、ユーザは、ウィジェット1の位置をヘッダに指定し、ウィジェット2の位置を220×220、左に、ウィジェット3の位置を300×220、中央に、ウィジェット4の位置を220×220、右に、ウィジェット5の位置を100×300、グループ、右に、そしてウィジェット6の位置をボトムに指定する。

【0072】

設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量は、特集ページに含まれるサービスページモジュールの数に対応している。各サービスページモジュールのコンテンツ及び特集ページ上における各サービスページモジュールのゾーンは、特集ページ上に含まれる各サービスページモジュールのコンテンツ及びゾーンに対応している。

【0073】

サービスページモジュールは、頻繁には変更されないので、特集ページ上における各サービスページモジュールのゾーンは、設定ファイルから直接決定することができる。例えば、特集ページ上におけるヘッダゾーン及びボトムゾーンは、特集ページにおけるそれらのサービスページモジュールの位置を固定している。

【0074】

サービスページモジュールのコンテンツは、それらのサービスページモジュールのサービス機能に関連している。例えば、もし、サービスページモジュールのコンテンツが「検索」であるならば、そのサービスページモジュールは、特集ページの生成時に検索のために使用される。

【0075】

図5Aに戻り、580において、複数のサービスページモジュールが特集ページ上において同じゾーン内に位置付けられるときは、サーバは、同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールのための整列順序を割り当てる。

【0076】

図6は、2つのサービスページモジュールを伴うウェブページの一実施形態を示す図である。この例では、コンテンツが「検索」であるサービスページモジュール602及びコンテンツが「ホームページに戻る」であるサービスページモジュール604が、ともに、特集ページのヘッダゾーンに位置付けられる。一例として、整列順序は、「ホームページに戻る」サービスページモジュールが「検索」サービスページモジュールよりも上にあるように設定される。この時点では、「ホームページに戻る」サービスページモジュールを作成するためのHTMLコードが、「検索」サービスページモジュールを作成するためのHTMLコードよりも前に位置付けられる。これら2つのサービスページモジュールの順位が変更される場合は、これら2つのサービスページモジュールの順位を変更するために、HTMLコードの順序が変更される。

【0077】

幾つかの実施形態では、サービスページモジュールの上記設定に加えて、各サービスページモジュールのためのオプションも設定される。オプションの一例は、特集ページが生成されるときに各サービスページモジュールがHTMLコードで表される場合のストレージアドレスである。

【0078】

同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序の割り当てが完了した後、サーバは、設定ファイルのコンテンツの設定を完了させる。この時点で、設定ファイルは、完全に生成されたと見なされる。幾つかの実施形態では、作成された全ての設定ファイルが完全に設定されたかどうかの判定は、作成された全てのファイルが完全に設定されるまで繰り返される。

10

20

30

40

50

【0079】

コード3についての以下の説明は、生成された設定ファイル内の具体的なコンテンツを記述するために使用される。

<category>//は、或る特集カテゴリ用に作成された設定ファイルである。

<name>XXX</name>//設定ファイル名は、X X Xである。

<keywords>YYY</keywords>//設定ファイルにおけるキーワードが、未定義であってよい。この設定ファイルを使用して特集ページが生成されるときは、その生成される特集ページが対象とする製品のタイトルY Y Yが、キーワードとして機能する。

<layouts>ZZZ</layouts>//設定ファイルに関係付けられた特集カテゴリ。設定ファイルの作成では、このコードの関数が盛り込まれる。

<widgets>//サービスページモジュールの設定を開始する。

//サービスページモジュール数に等しい量のサービスページモジュールを作成する。一実例として、「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールを使用して、各サービスページモジュールを設定する。別のサービスページモジュールが設定される場合は、その別のサービスページモジュールの構造及びコンテンツは、「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールと同様になる。

... ..

<widget>//「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールの設定を開始する。

<name> Search head and navigate </name>サービスページモジュールの名称は、「ヘッドを検索してナビゲート」であり、「ヘッドを検索してナビゲート」は、サービスページモジュールのコンテンツが検索及びナビゲートであることを示している。

<position>header</position>//特集ページ上における「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールのゾーンは、「ヘッダ」である。

<templatePath>header/commodity_qingcheng.vm</templatePath>//Option:「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールのHTMLコードのストレージアドレス。

<cmsStatus>>true</cmsStatus>//Option:「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールのストレージ状態

<widget>//「ヘッドを検索してナビゲート」サービスページモジュールの設定を完了する。

... ..

</widgets>//全てのサービスページモジュールの設定を完了する。

<groups>//特集コンテンツページモジュールの設定を開始する。

//或る数の特集コンテンツページモジュールを作成し、各特集コンテンツページモジュールの設定を行う。一実例として、次の特集コンテンツページモジュールの設定が使用される。

<group>//特集コンテンツページモジュールの設定を開始する。

<name>AAA</name>//特集コンテンツページモジュールの名称は、A A Aである。

<keywords>BBB</keywords>//製品Y Y Yに関係付けられたカテゴリのサブカテゴリは、B B Bである。サブカテゴリキーワードとしてサブカテゴリB B Bを使用してデータベース内において探索される製品情報が、特集コンテンツページモジュール内の製品情報である。

<leftTemplatePath></leftTemplatePath>

<rightTemplatePath></rightTemplatePath>//Option:特集コンテンツページモジュールのHTMLコードのストレージアドレス。

<tabTemplate></tabTemplate>

<filter>satisfy\002998</filter>//クエリ条件は、製品情報によって表される製品が指定ページ上に表示されるときに満足度が99.8%以上であることである。なお「\」は逆スラッシュを意味する。

<tab>

10

20

30

40

50

<type>3144</type>//Option:特集コンテンツページモジュールのタイプは、3 1 4 4である。

<name>AAA</name>

<keywords>BBB</keywords>

</tab>

</group>

</groups>

</category>

コード 3

【0080】

10

図5Aの方法500を使用して、特集ページ用に設定ファイルが生成された後は、該生成された設定ファイルは、特集ページを生成するために使用することができる。図7は、特集ページを生成する一実施形態のための方法を示すフローチャートである。幾つかの実施形態では、方法700は、図15のサーバ1510によって実行に移され、以下を含む。

【0081】

操作710において、サーバは、キーワードを受信する。

【0082】

幾つかの実施形態では、特集ページは、或る特集カテゴリ内の一製品タイプ用に生成される集約ページである。したがって、特集ページが生成される場合に、特集ページの作成者（例えばウェブサイトオペレータ）は、先ず、その特集ページが関係している製品を決定し、サーバの入力ポートを通じて（製品名称などの）キーワードをサーバに送信する。サーバは、受信されたキーワードに基づいて、その後続く特集生成操作を実行する。

20

【0083】

操作720において、サーバは、受信されたキーワードに基づいて、対応する特集カテゴリを決定する。

【0084】

操作730において、サーバは、事前に記憶された特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合された設定ファイルを決定する。

30

【0085】

幾つかの実施形態では、プロセス500を使用して設定ファイルが生成された後に、それらの設定ファイルと、それらに対応する特集カテゴリとの間に結合関係が確立され、ローカルに記憶されるので、設定ファイルが使用されるときは、その設定ファイルを、キーワードに対応する特集カテゴリとの間の結合関係に基づいて見つけることができる。

【0086】

幾つかの実施形態では、受信されたキーワードが、対応する特集カテゴリを持たない新しいワードである場合に、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリは、新しい特集カテゴリであると見なされ、その新しい特集カテゴリに対応する設定ファイルは、デフォルト設定ファイルである。

40

【0087】

特集ページを生成するプロセスは、特集コンテンツページモジュールを生成することと、サービスページモジュールを生成することを含む。特集コンテンツページモジュールを生成するプロセスは、サブカテゴリを決定することと、サブカテゴリと特集コンテンツページモジュールとの間に1対1の対応関係を確立することと、対応するサブカテゴリをサブカテゴリキーワードであることとを含み、サービスページモジュールを生成するプロセスは、サービスページモジュールを生成することと、同じゾーン内の全てのサービスページモジュールを順位付けすることとを含む。特集コンテンツページモジュール及びサービスページモジュールが生成される順番に対する制限はない。

【0088】

50

操作 740 において、サーバは、キーワードに関係付けられたカテゴリ下において、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールの量に等しい量のサブカテゴリを決定する。

【0089】

幾つかの実施形態では、データベースに記憶される製品情報は、ツリー構造で記憶される。したがって、キーワードに関係付けられたカテゴリが決定された後は、そのカテゴリ下の様々なサブカテゴリを決定することができる。例えば、受信されたキーワードが「iphone4」であり、これは、携帯電話カテゴリ内の「iphone4」カテゴリに属している。「iphone4」カテゴリ下のサブカテゴリとして、「ホワイトiphone4」、「香港版iphone4」、「iphone4純正品ホールセール」などがありえる。

10

【0090】

幾つかの実施形態では、サーバは、また、複数のサブカテゴリのなかから、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールの量に等しい量のサブカテゴリを選択する。したがって、この選択は、何らかの選択条件にしたがってなされる。例えば、選択は、サブカテゴリの優先レベルにしたがってなされる。要するに、人気がある又は最も売れているサブカテゴリが幾つか選択される。

【0091】

操作 750 において、サーバは、サブカテゴリと特集コンテンツページモジュールとの間に 1 対 1 の対応関係を確立する。

【0092】

設定ファイルが、特集コンテンツページモジュールに割り当てられる順位付け条件を有する場合は、サーバは、その順位付け条件にしたがって、選択されたサブカテゴリと、特集コンテンツページモジュールとの間に 1 対 1 の対応関係を確立する。例えば、順位付け条件は、対応するサブカテゴリの優先レベルが高い特集コンテンツページモジュールを、ページの先頭の近くに置く。したがって、サーバは、優先レベルが最も高いサブカテゴリと、1 番目の位置にある特集コンテンツページモジュールとの間に対応関係を確立し、この確立操作は、対応するサブカテゴリが各特集コンテンツページモジュール用に確立されるまで、繰り返すことができる。例えば、設定ファイルにおいて 2 つの特集コンテンツページモジュールが存在し、1 番目の位置に置かれた特集コンテンツページモジュールは、「iphone4純正品ホールセール」に対応し、2 番目の位置に置かれた特集コンテンツページモジュールは、「香港版iphone4」に対応する。

20

30

【0093】

幾つかの実施形態では、特集コンテンツページモジュールに割り当てられる順位付け条件が設定ファイル内に存在しない場合に、サーバは、サブカテゴリと、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールとの間に、任意のやり方で 1 対 1 の対応関係を確立する。

【0094】

操作 760 において、サーバは、対応するサブカテゴリをサブカテゴリキーワードであると見なし、設定ファイルにおいて各特集コンテンツページモジュールに割り当てられた検索条件にしたがって、各特集コンテンツページモジュール内の製品情報を決定する。

40

【0095】

1 対 1 の対応関係を確立した後は、特集コンテンツページモジュールとサブカテゴリとの間に 1 対 1 の対応関係が存在する。例えば、特集コンテンツページモジュール内の製品情報を決定するときは、その特集コンテンツページモジュールに対応するサブカテゴリが、サブカテゴリキーワードであると見なされ、特集コンテンツページモジュールのためのクエリ条件を満たす製品情報が、データベース内において探索される。更に、探索された製品情報は、特集コンテンツページモジュールのコンテンツとして機能する。図 8 は、特集コンテンツページモジュールの一実施形態を示す図である。

【0096】

この例では、特集コンテンツページモジュールに対応するサブカテゴリは、「iphone4

50

純正品ホールセール」である。このサブカテゴリのクエリ条件は、クリックレートが少なくとも A であって尚且つユーザの滞在時間が少なくとも B であることである。したがって、サブカテゴリキーワードとして「iphone4純正品ホールセール」を使用して、データベース内において適切な製品情報を探索することができ、該探索された製品情報をフィルタ処理することによって、指定ページに表示された製品に対するクリックレートが少なくとも A であって尚且つユーザ滞在時間が少なくとも B である製品情報が選択される。フィルタ処理を経た製品情報が、特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報である。

【0097】

クエリ条件が、クリックレートが少なくとも A であって尚且つユーザの滞在時間が少なくとも B であることである場合に、サーバは、上記の例のように製品をフィルタ処理することに加えて、クリックレート及び滞在時間に対して個別に重みを設定することができる。幾つかの実施形態では、重みは、基準又はユーザの状況に基づいて設定される。重みは、ユーザが見たいであろう製品情報を日々表示するために設定される。クリックレート R 1、滞在時間 R 2、及び購入数 R 3 に対する重み付けの一例は、 $K = A \times R 1 + B \times R 2 + C \times R 3$ である。K は、製品情報を順位付けするために使用される。もし、K のスコアが同じである場合は、製品を順位付けするために製品の発売時期が使用され、したがって、表示される製品情報は、日々変化する。例えば、クリックレートの重みは R であり、滞在時間の重みは $1 - R$ である。したがって、検索条件のスコアは、 $K = A \times R + B \times (1 - R)$ である。製品情報をふるいにかけるためにクエリ条件が使用される場合は、重み R 及び $1 - R$ にしたがって、各製品情報について、クリックレート及び滞在時間のスコアが付けられる。スコアが K 以上である製品情報が、クエリ条件を満たす製品情報であると見なされる。

【0098】

特集コンテンツページモジュールとサブカテゴリとの間に、対応するサブカテゴリのための優先レベルの順位付け条件にしたがって 1 対 1 の対応関係が確立される場合は、各特集コンテンツページモジュール内の製品情報を決定する際に、特集ページの先頭の近くに置かれる特集コンテンツページモジュールには、より優先レベルが高いサブカテゴリであるサブカテゴリキーワードを使用して探索された製品情報が含められる。要するに、サブカテゴリキーワードに対応するカテゴリの順位が高いほど、ページ内における特集ページモジュールの順位が高くなる。要するに、各特集コンテンツページモジュール内の製品情報を決定した後は、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が決定されるのみならず、特集コンテンツページモジュールの上から下までの順序も、特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報に関係付けられたサブカテゴリの優先レベルを具現化している。

【0099】

図 7 に戻り、770 において、サーバは、設定ファイルに含まれる、サービスページモジュール量と、各サービスページのコンテンツと、特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、特集ページ内にサービスページモジュールを生成する。

【0100】

幾つかの実施形態では、設定ファイルは、サービスページモジュールを生成するためのパラメータを既に含んでいる。したがって、適切なページ生成ソフトウェアが、特集ページ内にサービスページモジュールを直接生成するために使用される。

【0101】

例えば、設定ファイルに含まれるサービスページモジュール量は、2 である。そのうちの 1 つのサービスページモジュールのコンテンツは、「検索」であり、特集ページ内における「検索」サービスページモジュールのゾーンは、ヘッダゾーンである。もう一方のサービスページモジュールのコンテンツは、「ホームページに戻る」であり、特集ページ内における「ホームページに戻る」サービスページモジュールのゾーンもやはり、ヘッダゾ

ーンである。したがって、これら2つのサービスページモジュールは、特集ページのヘッダゾーン内に直接作成される。これら2つのサービスページモジュールの一方は、「検索」機能を有し、もう一方の機能は、「ホームページに戻る」である。

【0102】

780において、同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を設定ファイルが含む場合は、サーバは、その整列順序にしたがって、特集ページ上における一ゾーン内の全てのサービスページモジュールを順位付けする。

【0103】

設定ファイルに含まれるサービスページモジュール量が2である図6の例を続けると、「検索」サービスページモジュール及び「ホームページに戻る」サービスページモジュールは、ともに、特集ページのヘッダゾーン内に位置付けられる。これら2つのサービスページモジュールは、設定ファイルにおいて割り当てられた整列順序にしたがって順位付けすることができる。設定ファイルにおいて割り当てられた整列順序が、「検索」サービスページモジュールを「ホームページに戻る」サービスページモジュールよりも上に置く場合は、特集ページのHTMLコードにおいて、「検索」サービスページモジュールのためのHTMLコードが、「ホームページに戻る」サービスページモジュールのためのHTMLコードよりも前に位置付けられる。

【0104】

次いで、上記特集ページがページレンダリングを経た後に、標準的な特集ページが生成される。複数の特集ページを生成するときは、キーワードの受信に先立って、複数のキーワードを含むワードリストファイルが受信される。ワードリストファイルは、複数のワードリストに分割され、各ワードリストは、少なくとも1つのキーワードを含む。幾つかの実施形態では、各キーワードが、サーバに提供され、サーバは、すると、方法700を並列に実施し、図9に示されるように特集ページを生成する。図9は、複数の特集ページを並列に生成するためのプロセスの一実施形態を示す図である。

【0105】

ワードリストファイルが複数のワードリストに分割された後は、それぞれのワードリストをそれぞれのスレッドで並列に処理することができる。したがって、複数の特集ページを並列に生成することができる。要するに、1つのワード文書を複数の文書に分割し、複数の特集ページを並列に生成することができる。

【0106】

設定ファイルにおいて、各種のページモジュールにHTMLコードストレージアドレスが割り当てられている場合は、特集ページが生成された後に、各生成されたページモジュールは、その対応するストレージアドレスに記憶される。設定ファイルにおいて、HTMLコードストレージアドレスが割り当てられていない場合は、生成された特集ページは、既定の分配ルールにしたがって分配され、特集ページのHTMLコードの記憶は、以下のように実現することができる。例えば、特集ページは、キーワードの最初の文字にしたがって分配される。キーワードが「a*」（ここで、「*」は任意の文字列を表す）である場合は、生成された特集ページa*.htmlコードは、記憶のためにサーバAに分配される。キーワードが「b*」である場合は、生成された特集ページb*.htmlコードは、記憶のためにサーバBに分配される。更に、幾つかの実施形態では、キーワードのなかの最初の2文字にしたがってページが分配されるように、更なる小分割を行うことができる。例えば、キーワードが「aa*」である場合は、生成された特集ページaa*.htmlコードは、記憶のためにサーバA1に分配される。キーワードが「ab*」である場合は、生成された特集ページab*.htmlコードは、記憶のためにサーバA2に分配される。この手法は、サーバリソースのフル活用を可能にし、これは、HTMLコードを記憶していないサーバのリソースがアイドル状態のままである一方で特定のサーバのリソースが更に利用されるような、いずれかのサーバに特集ページHTMLコードの記憶が集中する事態を回避することができる。

【0107】

特集ページを生成するためにプロセス700が使用された後、特集ページは、更新が実

10

20

30

40

50

施されるときに自動的に更新される。図 10 は、特集ページを更新するためのプロセスの一実施形態を示す図である。幾つかの実施形態では、方法 1000 は、図 15 のサーバ 1510 によって実行に移され、以下を含む。

【0108】

操作 1010 において、特集ページが更新されるときに、サーバは、特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含められるために製品情報が満たす必要があるクエリ条件、又はそれらの組み合わせについて、設定ファイルにおいて調整を実施する。

【0109】

季節的な変化、インターネットにおける関心事の推移、ユーザ関心度の変化、及び／又はその他の変化が生じた場合は、特集ページのために開発された製品情報又はページフォーマットが調整されることになる。方法 700 の実施形態は、特集ページを生成するために、特集カテゴリに対応する設定ファイルを使用するので、実施されるべき更新にしたがって設定ファイルのコンテンツが調整される限り、設定ファイルを使用して生成された全ての特集ページのコンテンツを調整することが可能である。

【0110】

操作 1020 において、サーバは、コンテンツ調整された設定ファイルにしたがって、特集ページの特集コンテンツページモジュールを更新する。

【0111】

例えば、図 6 に戻り、消費財業界のために生成された設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュール量は、2 である。第 1 の特集コンテンツページモジュールのためのクエリ条件は、クリックレートが少なくとも A であることである。第 2 の特集コンテンツページモジュールのためのクエリ条件は、ユーザの滞在時間が少なくとも B であることである。「iphone4」及び「mp3」は、2 つの個別のキーワードである。設定ファイルを使用して特集ページが生成された後、2 枚の特集ページのための特集コンテンツページモジュールのコンテンツは、以下のとおりである。

【0112】

「iphone4」特集ページの第 1 の特集コンテンツページモジュール内に置かれる製品情報は、「iphone4純正品ホールセール」下において少なくとも A のクリックレートを有する製品情報である。第 2 の特集コンテンツページモジュール内の製品情報は、「香港版iphone4」下において少なくとも B の滞在時間を有する製品情報である。

【0113】

「MP3」特集ページの第 1 の特集コンテンツページモジュール内に置かれる製品情報は、「FMチューナ機能無し」下において少なくとも A のクリックレートを有する製品情報である。第 2 の特集コンテンツページモジュール内に置かれる製品情報は、「FMチューナ機能有り」下において少なくとも B の滞在時間を有する製品情報である。

【0114】

この例では、サーバが、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュール量を 3 に、そして第 1 の特集コンテンツページモジュールのクエリ条件を少なくとも C の満足度に調整する一方で、新しく追加された第 3 の特集コンテンツページモジュールのためのクエリ条件は、UV が少なくとも D であることである。

【0115】

まとめると、1020 において、「iphone4」特集ページ内において、第 1 の位置に置かれる特集コンテンツページモジュール内の製品情報は、キーワードとして「iphone4純正品ホールセール」を有するとともに少なくとも C の満足度を有する製品情報である。特集コンテンツページモジュールの元々のコンテンツは、新しく探索された製品情報によって更新される。第 2 の位置に置かれる特集コンテンツページモジュールのコンテンツは、変更されない。新しい特集コンテンツページモジュールが追加された後は、その特集コンテンツページモジュールに対応するサブカテゴリ「ホワイトiphone4」が確立される。したがって、第 3 の特集コンテンツページモジュール内の製品情報は、そのサブカテゴリと

して「ホワイトiphone4」を有するとともに少なくともDのUVを有する製品情報である。

【0116】

「MP3」特集ページ内の特集コンテンツページモジュールを更新するためのプロセスは、「iphone4」特集ページを更新するためのプロセスと同様である。したがって、特集コンテンツページモジュールを更新するためのプロセスは、簡潔さを期するためにこれ以上は説明されない。

【0117】

操作1030において、サーバは、設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせを調整する。

10

【0118】

幾つかの実施形態では、サーバは、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールのためのパラメータ、及び／又は設定ファイルにおけるサービスページモジュールのためのパラメータも調整する。サービスページモジュールのパラメータの例として、名称、templatePath、cmsStatus、位置、及びmaxCountが挙げられる。各ウィジェットは、templatePathを1つのみと、対応するサービスを1つのみとを有するので、パラメータの値は、ユーザによって決定される。これらの値は、編集及び調整が可能である。例えば、BBBは、公開情報を表示するためのモジュールであり、季節的な変化にしたがって、maxCountパラメータが調整され、ピークの季節には多くの情報を表示し、ピークではない季節には少ない公開情報を表示することができる。

20

【0119】

操作1040において、サーバは、コンテンツ調整された設定ファイルにしたがって、特集ページのサービスページモジュールを更新する。

【0120】

例えば、消費財業界用に生成された設定ファイルにおけるサービスページモジュール量は、2である。第1のサービスページモジュールのコンテンツは、「検索」であり、特集ページのヘッダゾーンに位置付けられる。第2のサービスページモジュールのコンテンツは、「ホームページに戻る」であり、第2のサービスページモジュールのコンテンツも、やはり、特集ページのヘッダゾーンに位置付けられる。例えば、2つの別々のキーワードとして「iphone4」及び「MP3」を使用すると、設定ファイルを使用して特集ページが生成された後、結果得られた2枚の特集ページのサービスページモジュールのコンテンツは、「検索」サービスページモジュール及び「ホームページに戻る」サービスページモジュールであり、これらは、ともに、ヘッダゾーンにある。

30

【0121】

操作1030に戻り、サーバは、設定ファイルにおけるサービスページモジュール量を3に調整し、ヘッダに位置付けられた第3のサービスページモジュールにコンテンツ「登録」を追加する。

【0122】

したがって、操作1040において、サーバは、元々の2枚の特集ページのそれぞれのヘッダゾーンに「登録」サービスページモジュールを追加する。

40

【0123】

操作1010及び1030において、サーバは、設定ファイルを定期的に調整し、設定ファイルの調整を自動的にトリガすることができる。調整の中身は、随意に決定可能であり、操作1010における調整及び操作1030における調整は、同時に行われる必要はない。操作1010及び1030は、独立に実施することができる。

【0124】

操作1050において、データベース内の製品情報が更新されるとき又は定期的な更新の時間がくるときは、サーバは、特集コンテンツページモジュールに対応するサブカテゴリをサブカテゴリキーワードとして使用し、特集コンテンツページモジュールのためのク

50

エリ条件を満たす製品情報をデータベース内において再び探索し、新しく探索された製品情報に基づいて、特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する。

【0125】

操作1010～1040において、これらの操作は、設定ファイルを調整することによって、特集ページのコンテンツを実現する。また、操作1050では、データベース内の製品情報が更新されるたびに又は定期的な更新の時間がくるたびに、サーバは、設定ファイルが調整済みであるか否かにかかわらず、操作740～760にしたがって、特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを常に決定しなおすことができる。結果として、特集コンテンツページモジュールの更新が可能である。

【0126】

調整を経た設定ファイル又はデータベース内の新しい製品情報にしたがって特集ページが更新されるときに、異常が発生した場合（例えば、クエリ条件を満たす製品情報が見つからないとき）は、サーバは、警報を作動させる。例えば、サーバは、異常を含むイベントをログに記録する。異常が発生すると、サーバは、管理者に警告するために、EメールやSMSテキストなどを通じてそのログを管理者に送信する。

【0127】

特集ページが更新された後は、更新されたHTMLコードが元々のHTMLコードに取って代わり、サーバ上における適切な場所に記憶され、ウェブサイトオペレータにコンテンツの変更が表示される。

【0128】

図11は、特集ページ設定ファイルを生成するためのデバイスの一実施形態を示す図である。幾つかの実施形態では、デバイス1100は、図5Aの方法500の全操作を実施し、特集コンテンツページモジュール量決定モジュール1110と、クエリ条件決定モジュール1120とを含む。

【0129】

特集コンテンツページモジュール量決定モジュール1110は、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュール量を決定する。

【0130】

クエリ条件決定モジュール1120は、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべきクエリ条件を決定する。

【0131】

幾つかの実施形態では、デバイス1100は、更に、順位付け条件決定モジュール1130を含む。

【0132】

順位付け条件決定モジュール1130は、各特集コンテンツページモジュールのための順位付け条件を割り当てる。幾つかの実施形態では、含まれる製品情報に関係付けられるサブカテゴリの優先レベルが高いほど、特集コンテンツページモジュールの位置が先頭に近くなる。

【0133】

更に、幾つかの実施形態では、デバイス1100は、サービスページモジュール設定モジュール1140と、順序決定モジュール1150とを含む。

【0134】

サービスページモジュール設定モジュール1140は、設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュール内のコンテンツと、特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを決定する。

【0135】

順序決定モジュール1150は、特集ページの同じゾーン内に複数のサービスページモジュールが位置付けられる場合に、そのゾーン内の全てのサービスページモジュールに、整列順序を割り当てる。

【0136】

10

20

30

40

50

クエリ条件決定モジュール1120及び順位付け条件決定モジュール1130は、特集コンテンツページモジュール量決定モジュール1110によって決定された量に依存するので、これら3つのモジュールは、実線でつながれている。順序決定モジュール1150は、サービスページモジュール設定モジュール1140において割り当てられるゾーン情報に依存する。したがって、これら2つのモジュールは、実線でつながれている。ただし、サービスページモジュールの設定に関係する特集コンテンツページモジュール量決定モジュール1110、クエリ条件決定モジュール1120、及び順位付け条件決定モジュール1130は、1つのパートであるとは見なされる一方で、特集コンテンツページモジュールの設定に関係するサービスページモジュール設定モジュール1140及び順序決定モジュール1150は、別のパートであるとは見なされる。これら2つのパートは、密接には関係していないので、これら2つのパートは、破線でつながれている。

10

【0137】

図12は、特集ページを生成するためのデバイスの一実施形態を示す構造図である。幾つかの実施形態では、デバイス1200は、方法700を実施し、設定ファイル決定モジュール1210と、ページ生成モジュール1220とを含む。

【0138】

設定ファイル決定モジュール1210は、事前に記憶された特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合された設定ファイルを決定する。

【0139】

ページ生成モジュール1220は、キーワードに関係付けられたカテゴリ下のサブカテゴリを、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュールの量に等しい量だけ決定し、各サブカテゴリに対して以下の操作を実施する。すなわち、そのサブカテゴリを、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであるとは見なし、特集コンテンツページモジュールにおけるクエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報を、特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであるとは見なし、特集ページ内に特集コンテンツページモジュールを生成する。

20

【0140】

ページ生成モジュール1220は、また、優先レベルが高いサブカテゴリであるサブカテゴリキーワードを使用して探索された製品情報を、特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであるとは見なす。

30

【0141】

ページ生成モジュール1220は、また、設定ファイルに含まれるサービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、特集ページ内にサービスページモジュールを生成する。

【0142】

ページ生成モジュール1210は、また、同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を設定ファイルが含むときに、特集ページ上の一ゾーン内の全てのサービスモジュールを使用し、上記整列順序に基づいて、特集ページ内にサービスページモジュールを生成した後に上記全てのサービスモジュールを順位付けする。

40

【0143】

図13は、特集ページを更新するためのデバイスの一実施形態を示す構造図である。幾つかの実施形態では、デバイス1300は、方法1000を実施し、調整モジュール1310と、更新モジュール1320とを含む。

【0144】

調整モジュール1310は、特集ページの更新のために、特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべきクエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して調整を実施する。

【0145】

50

更新モジュール 1 3 2 0 は、コンテンツ調整された設定ファイルにしたがって、特集ページ上の特集ページモジュールを更新する。

【0 1 4 6】

調整モジュール 1 3 1 0 は、また、設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施する。

【0 1 4 7】

更新モジュール 1 3 2 0 は、また、コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、特集ページのサービスページモジュールを更新する。

【0 1 4 8】

更新モジュール 1 3 2 0 は、また、データベース内の製品情報が更新されるときに又は定期的な更新の時間がくるときに、特集コンテンツページモジュールに対応するサブカテゴリをサブカテゴリキーワードとして使用し、特集コンテンツページモジュールにおけるクエリ条件を満たす製品情報をデータベース内において再び探索し、該新しく探索された製品情報に基づいて特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する。

【0 1 4 9】

図 1 4 は、特集ページ設定ファイルを生成するための並びに特集ページを生成及び更新するためのデバイスの一実施形態を示す図である。幾つかの実施系チアでは、デバイス 1 4 0 0 は、デバイス 1 1 0 0 と、デバイス 1 2 0 0 と、デバイス 1 3 0 0 とを含む。幾つかの実施形態では、特集コンテンツページモジュール量決定モジュール 1 1 1 0 と、クエリ条件決定モジュール 1 1 2 0 と、順位付け条件決定モジュール 1 1 3 0 と、サービスページモジュール設定モジュール 1 1 4 0 と、順序決定モジュール 1 1 5 0 とを使用して設定ファイルが生成された後、設定ファイル決定モジュール 1 2 1 0 が、その設定ファイルと呼び出し、ページ生成モジュール 1 2 2 0 が、設定ファイルにおける特集コンテンツページモジュール及びサービスページモジュールについての設定（ファイル）に基づいて、特集ページを生成する。生成された特集ページが更新されるときに、調整モジュール 1 3 1 0 は、設定ファイルのコンテンツを調整し、次いで、更新モジュール 1 3 2 0 は、調整後の設定ファイルを使用して特集ページを更新するために、ページ生成モジュール 1 2 2 0 を呼び出す。データベース内の製品情報が更新されるとき又は定期的な更新の時間がくるときは、更新モジュール 1 3 2 0 は、やはり、特集コンテンツページモジュールを更新するために、更新後のコンテンツをデータベース内において再び探索する。

【0 1 5 0】

提供された方式によれば、設定ファイルは、特集カテゴリ用に生成される。1 つの設定ファイルによって、1 つの特集カテゴリに属する膨大な量の特集ページを生成することが可能であり、したがって、特集ページが更新されるときは、設定ファイルのコンテンツの調整の結果として、その設定ファイルを使用して生成される全ての特集ページのコンテンツが直接更新される。たとえもし、更新されるべき膨大な量の特集ページに直面していたとしても、ユーザは、それらの特集ページの自動的なバッチ更新を実現するために、比較的少数の設定ファイルを調整するだけでよい。したがって、特集ページの更新の効率が向上される。また、多量の特集ページを一度に 1 枚ずつ更新する必要があるゆえに、オペレータによって引き起こされるコンテンツ調整ミスを回避することができる。

【0 1 5 1】

図 1 5 は、特集ページを生成及び更新するためのシステムの一実施形態を示す図である。システム 1 5 0 0 は、ネットワーク 1 5 3 0 を通じてサーバ 1 5 1 0 と通信するクライアント 1 5 2 0 を含む。

【0 1 5 2】

クライアント 1 5 2 0 を使用しているユーザは、ネットワーク 1 5 3 0 を通じてブラウザを使用してサーバ 1 5 1 0 上の特集ページを閲覧することができる。

【0 1 5 3】

上述されたモジュールは、1 つ以上の汎用プロセッサ上で実行されるソフトウェアコン

10

20

30

40

50

ポネントとして、又はプログラマブルロジックデバイス及び／若しくは特定の機能を実施するように設計された特殊用途向け集積回路などのハードウェアとして、又はそれらの組み合わせとして実装することができる。一部の実施形態では、モジュールは、本発明の実施形態で説明される方法を（パソコン、サーバ、ネットワーク機器などの）計算装置に実行させるための幾つかの命令を含み尚且つ（光ディスク、フラッシュストレージデバイス、モバイルハードディスクなどの）不揮発性のストレージ媒体に記憶させることができるソフトウェア製品の形で具現化することができる。モジュールは、1つのデバイス上に実装されてよい、又は複数のデバイスに分散されてよい。モジュールの機能は、互いに統合されてよい、又は複数のサブモジュールに更に分けられてよい。

【 0 1 5 4 】

本明細書で開示された実施形態に照らして説明される方法又はアルゴリズム的ステップは、ハードウェア、プロセッサによって実行されるソフトウェアモジュール、又はこれら両方の組み合わせを使用して実現することができる。ソフトウェアモジュールは、ランダムアクセスメモリ（RAM）、メモリ、読み出し専用メモリ（ROM）、電氣的にプログラム可能なROM、電氣的に消去可能でプログラム可能なROM、レジスタ、ハードドライブ、着脱式ディスク、CD-ROM、又は当該技術分野で知られるその他の任意の形態のストレージ媒体にインストールすることができる。

【 0 1 5 5 】

以上の実施形態は、理解を明瞭にする目的で幾らか詳細に説明されてきたが、本発明は、提供された詳細に限定されない。本発明を実現するには、多くの代替的手法がある。開示された実施形態は、例示的であり、限定的ではない。

10

20

【図 1】

FMチューナ機能無し		もっと見る			
販売者					
① Shenzhen Futian Electronics	防水性 MP3 プレーヤ ¥70.0/個	工場直販 MP3 プレーヤ ¥12.5/個	MP3 カード ¥19.0/個	ホールセールMP3 ¥23.0/個	Android ミニスピーカ ¥26.0/個
② Shenzhen Ouyi Co.					
③ Shenzhen Kadi Co.					
④ Shenzhen Dayi Co.					

もっと見る		もっと見る			
Apple					
販売者	ホールセール MP3 プレーヤ ¥39.0/個	工場直販 DQ-SS420 ¥40.0/個	iPod Shuffle 6 (2GB) ¥330.0/個	iPod Shuffle ¥330.0/個	工場直販 MP4 プレーヤ ¥28.0/個
① Li Baihu					
② Shenzhen Zuoer Trading					
③ Qian Long Chau					

FIG. 1

【図 2】

このショップで検索

カスタマイズされたコンテンツゾーン

カスタマイズされたコンテンツは、ショップに特徴的なお宝及びプログラムを表示するために使用されることがあります

FIG. 2

【図 3】

このショップで検索 ¥ - ¥

カスタマイズされたコンテンツゾーン

カスタマイズされたコンテンツは、ショップに特徴的なお宝及びプログラムを表示するために使用されることがあります

FIG. 3

【图 4】

カスタマイズされたコンテンツゾーン

カスタマイズされたコンテンツは、ショップに特徴的なお宝及びプログラムを表示するために使用されることがあります

このショップ
で検索 ¥ - ¥

FIG. 4

【図 5 A】

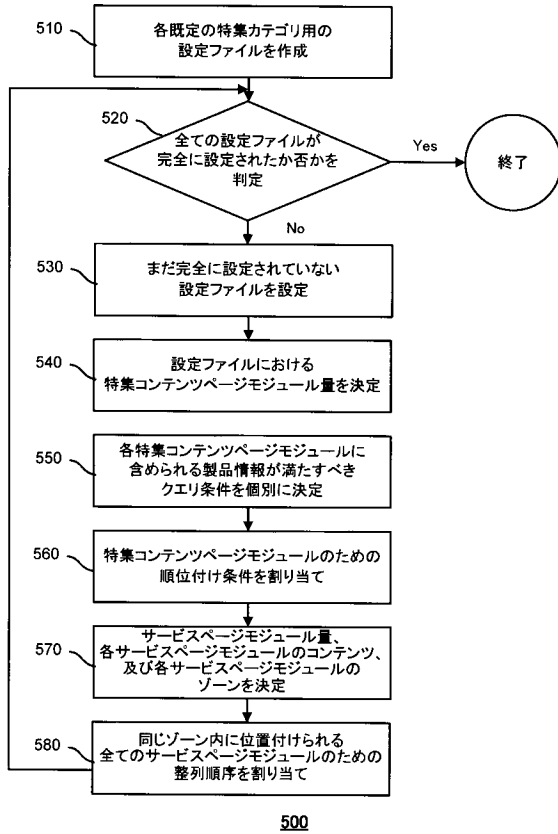


FIG. 5A

【図 5 B】

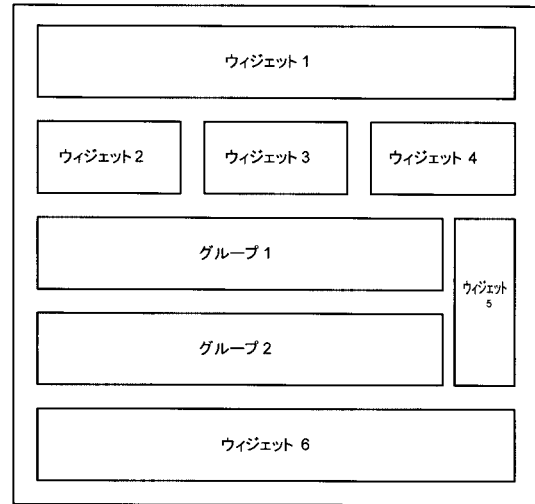


FIG. 5B

【図 6】

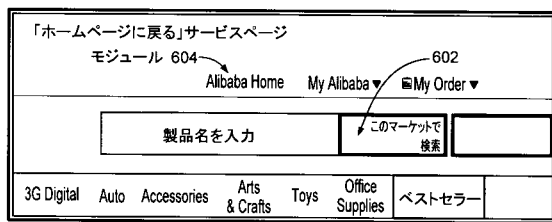
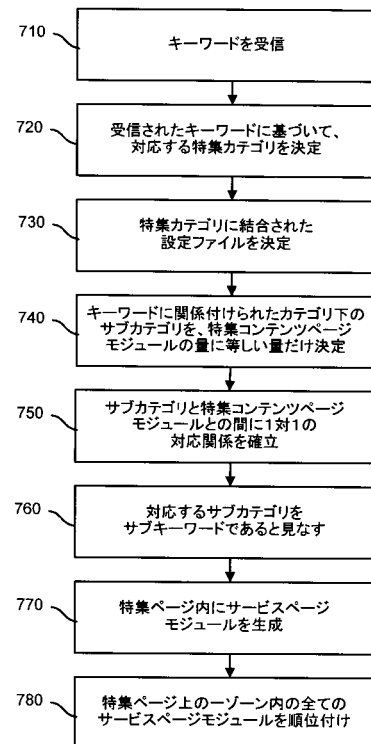


FIG. 6

【図 7】

700
FIG. 7

【図 8】

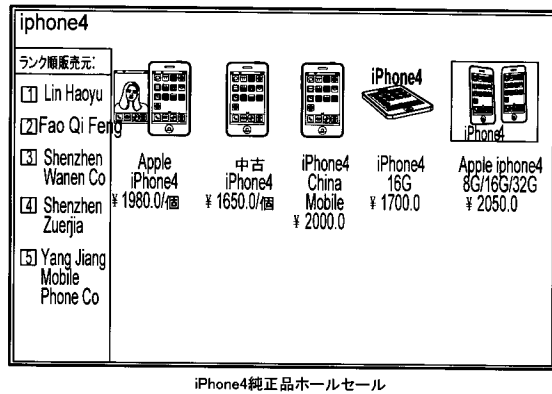


FIG. 8

【図 9】

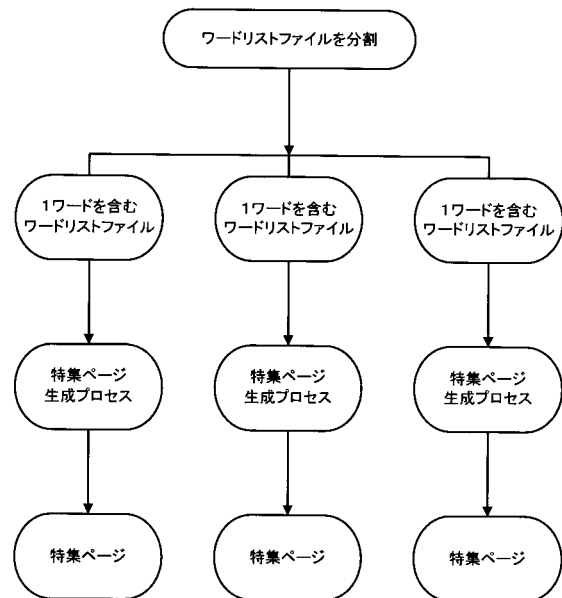
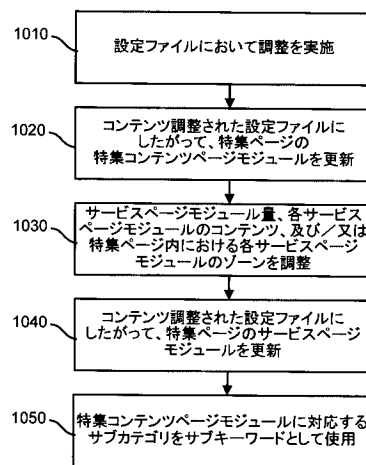
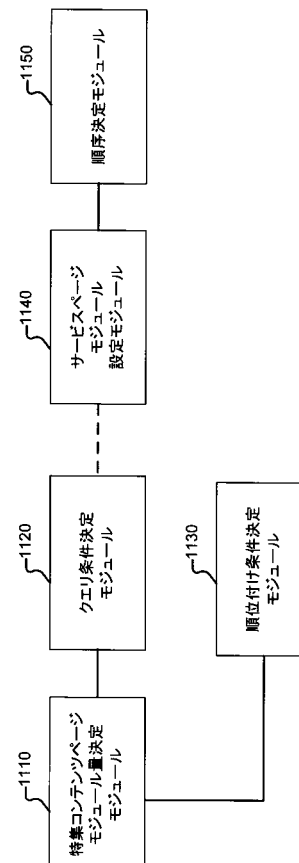


FIG. 9

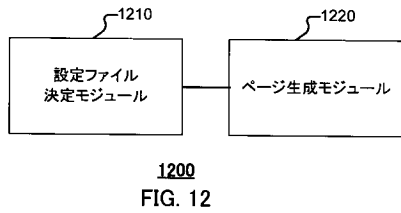
【図 10】

1000
FIG. 10

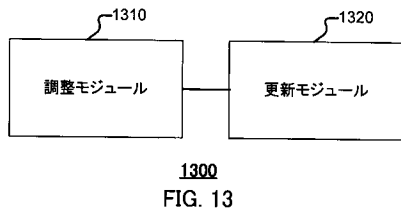
【図 11】

1100
FIG. 11

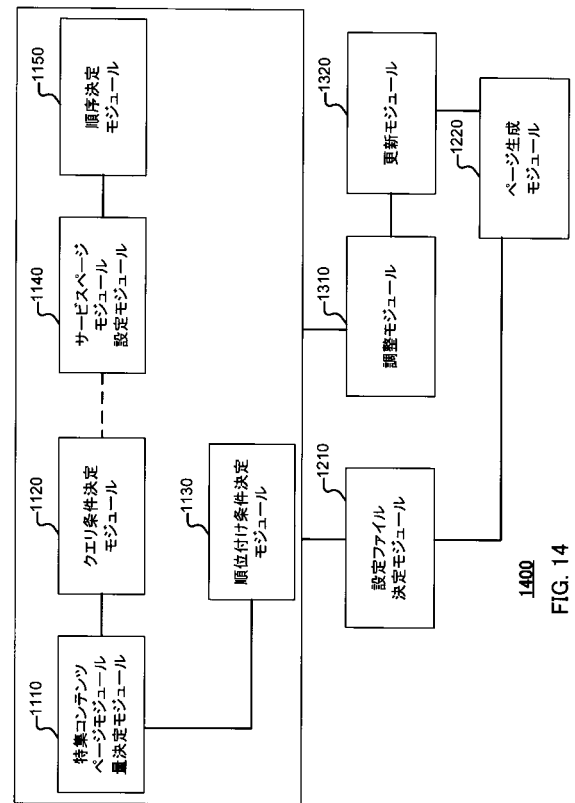
【図 1 2】



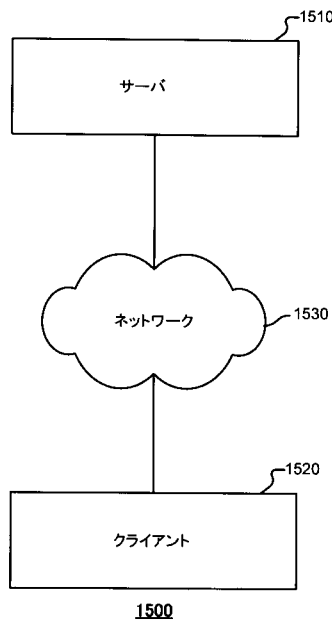
【図 1 3】



【図 1 4】



【図 1 5】



【手続補正書】

【提出日】平成27年8月26日(2015.8.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

特集ページを生成するための方法であって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定し、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量と等しい量だけ決定し、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成すること、
を備える方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記探索された製品情報であって他の製品情報よりも高い優先レベルを有する製品情報は、前記他の製品よりも前記特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツとして機能する、方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法であって、更に、

少なくとも一部には、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、前記特集ページ内にサービスページモジュールを生成することを備え、前記設定ファイルは、前記サービスページモジュール量と、前記各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを含む、方法。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の方法であって、更に、

同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を前記設定ファイルが含む場合、前記特集ページ内に前記サービスページモジュールを生成した後に前記整列順序に基づいて前記特集ページ上の一ゾーン内のサービスページモジュールを順位付けすることを備える方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法であって、更に、

前記生成された特集ページを更新することであって、

前記特集ページが更新される場合に、

前記設定ファイルにおいて、前記特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべき前記クエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して 1 つ以上の調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページの前記特集ペ

ージモジュールを更新する、
ことを備える方法。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の方法であって、

前記生成された特集ページを更新することは、更に、

前記設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページのサービスページモジュールを更新すること、

を含む、方法。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の方法であって、更に、

前記データベース内の前記製品情報の更新時又は定期的な更新の時間の到来時、

前記特集コンテンツページモジュールに対応する前記サブカテゴリを前記サブカテゴリキーワードとして使用し、前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を前記データベース内において探索し、

前記新しく探索された製品情報に基づいて、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する、

ことを備える方法。

【請求項 8】

特集ページを生成するためのデバイスであって、

少なくとも 1 つのプロセッサであって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定し、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量と等しい量だけ決定し、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成するように構成されている少なくとも 1 つプロセッサと、

前記少なくとも 1 つのプロセッサに接続され、前記少なくとも 1 つのプロセッサに命令を提供するように構成されているメモリと、

を備える、デバイス。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のデバイスであって、

前記探索された製品情報であって他の製品情報よりも高い優先レベルを有する製品情報は、前記他の製品よりも前記特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツとして機能する、デバイス。

【請求項 10】

請求項 8 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、少なくとも一部には、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、前記特集ページ内にサービスページモジュールを生成するように構成され、前記設定ファイルが、前記サービスページモジュール

ル量と、前記各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを含む、デバイス。

【請求項 1 1】

請求項 1 0 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を前記設定ファイルが含む場合に、前記特集ページ内に前記サービスページモジュールを生成した後に前記整列順序に基づいて前記特集ページ上のゾーン内のサービスページモジュールを順位付けするように構成される、デバイス。

【請求項 1 2】

請求項 8 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記生成された特集ページを更新することであって、

前記特集ページが更新される場合に、

前記設定ファイルにおいて、前記特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべき前記クエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して 1 つ以上の調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページの前記特集ページモジュールを更新するように構成されている、デバイス。

【請求項 1 3】

請求項 1 2 に記載のデバイスであって、

前記生成された特集ページを更新することは、更に、

前記設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページのサービスページモジュールを更新すること、

を含む、デバイス。

【請求項 1 4】

請求項 1 2 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記データベース内の前記製品情報が更新時又は定期的な更新の時間の到来時に、

前記特集コンテンツページモジュールに対応する前記サブカテゴリを前記サブカテゴリキーワードとして使用し、前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を前記データベース内において探索し、

前記新しく探索された製品情報に基づいて、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する、ように構成されている、デバイス。

【請求項 1 5】

特集ページを生成するためのコンピュータプログラムであって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定するための機能と、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含む、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量に等しい量だけ決定するための機能と、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索するための機能と、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成するための機能と、
をコンピュータによって実現させるコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0155

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0155】

以上の実施形態は、理解を明瞭にする目的で幾らか詳細に説明されてきたが、本発明は、提供された詳細に限定されない。本発明を実現するには、多くの代替的手法がある。開示された実施形態は、例示的であり、限定的ではない。

適用例 1：特集ページを生成するための方法であって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定し、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量と等しい量だけ決定し、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成すること、
を備える方法。

適用例 2：適用例 1 に記載の方法であって、

前記探索された製品情報であって他の製品情報よりも高い優先レベルを有する製品情報は、前記他の製品よりも前記特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツとして機能する、方法。

適用例 3：適用例 1 に記載の方法であって、更に、

少なくとも一部には、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、前記特集ページ内にサービスページモジュールを生成することを備え、前記設定ファイルは、前記サービスページモジュール量と、前記各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを含む、方法。

適用例 4：適用例 3 に記載の方法であって、更に、

同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を前記設定ファイルが含む場合、前記特集ページ内に前記サービスページモジュールを生成した後に前記整列順序に基づいて前記特集ページ上の一ゾーン内のサービスページモジュールを順位付けすることを備える方法。

適用例 5：適用例 1 に記載の方法であって、更に、

前記生成された特集ページを更新することであって、

前記特集ページが更新される場合に、

前記設定ファイルにおいて、前記特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべき前記クエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して 1 つ以上の調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページの前記特集ページモジュールを更新する、

ことを備える方法。

適用例 6：適用例 5 に記載の方法であって、

前記生成された特集ページを更新することは、更に、

前記設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページのサービスページモジュールを更新すること、

を含む、方法。

適用例 7：適用例 5 に記載の方法であって、更に、

前記データベース内の前記製品情報の更新時又は定期的な更新の時間の到来時、

前記特集コンテンツページモジュールに対応する前記サブカテゴリを前記サブカテゴリキーワードとして使用し、前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を前記データベース内において探索し、

前記新しく探索された製品情報に基づいて、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する、

ことを備える方法。

適用例 8：特集ページを生成するためのデバイスであって、

少なくとも 1 つのプロセッサであって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定し、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量と等しい量だけ決定し、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索し、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成するように構成されている少なくとも 1 つプロセッサと、

前記少なくとも 1 つのプロセッサに接続され、前記少なくとも 1 つのプロセッサに命令を提供するように構成されているメモリと、

を備える、デバイス。

適用例 9：適用例 8 に記載のデバイスであって、

前記探索された製品情報であって他の製品情報よりも高い優先レベルを有する製品情報は、前記他の製品よりも前記特集ページ内において先頭の近くに位置決めされる特集コンテンツページモジュール内のコンテンツとして機能する、デバイス。

適用例 10：適用例 8 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、少なくとも一部には、サービスページモジュール量と、各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとに基づいて、前記特集ページ内にサービスページモジュールを生成するように構成され、前記設定ファイルが、前記サービスページモジュール量と、前記各サービスページモジュールのコンテンツと、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーンとを含む、デバイス。

適用例 11：適用例 10 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、同じゾーン内に位置付けられる全てのサービスページモジュールの整列順序を前記設定ファイルが含む場合に、前記特集ページ内に前記サービスページモジュールを生成した後に前記整列順序に基づいて前記特集ページ上のゾーン内のサービスページモジュールを順位付けするように構成される、デバイス。

適用例 1 2：適用例 8 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記生成された特集ページを更新することであって、

前記特集ページが更新される場合に、

前記設定ファイルにおいて、前記特集コンテンツページモジュール量、各特集コンテンツページモジュールに含まれる製品情報が満たすべき前記クエリ条件、又はそれらの組み合わせに対して 1 つ以上の調整を実施し、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページの前記特集ページモジュールを更新するように構成されている、デバイス。

適用例 1 3：適用例 1 2 に記載のデバイスであって、

前記生成された特集ページを更新することは、更に、

前記設定ファイルにおいて、サービスページモジュール量、各サービスページモジュールのコンテンツ、前記特集ページ内における各サービスページモジュールのゾーン、又はそれらの任意の組み合わせに対して調整を実施、

前記コンテンツ調整された設定ファイルに基づいて、前記特集ページのサービスページモジュールを更新すること、

を含む、デバイス。

適用例 1 4：適用例 1 2 に記載のデバイスであって、

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、更に、前記データベース内の前記製品情報が更新時又は定期的な更新の時間の到来時に、

前記特集コンテンツページモジュールに対応する前記サブカテゴリを前記サブカテゴリキーワードとして使用し、前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を前記データベース内において探索し、

前記新しく探索された製品情報に基づいて、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツを更新する、ように構成されている、デバイス。

適用例 1 5：非一時的なコンピュータ読み取り可能ストレージ媒体に盛り込まれた、特集ページを生成するためのコンピュータプログラム製品であって、

事前に記憶されている特集カテゴリと、特集ページ用の設定ファイルとの間の結合関係に基づいて、受信されたキーワードに対応する特集カテゴリに結合されている設定ファイルを決定するためのコンピュータ命令と、前記設定ファイルは、特集コンテンツページモジュール量と、各特集コンテンツページモジュールに含められる製品情報が満たすべきクエリ条件とを含み、

前記キーワードに関係付けられているカテゴリ下のサブカテゴリを、前記設定ファイルにおける前記特集コンテンツページモジュール量に等しい量だけ決定するためのコンピュータ命令と、前記サブカテゴリは、特集コンテンツページモジュールにおけるサブカテゴリキーワードであると見なされ、

前記特集コンテンツページモジュールのための前記クエリ条件を満たす製品情報を、データベース内において探索するためのコンピュータ命令と、その探索された製品情報は、前記特集コンテンツページモジュール内のコンテンツであると見なされ、

前記特集ページ内に前記特集コンテンツページモジュールを生成するためのコンピュータ命令と、

を備えるコンピュータプログラム製品。

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/US2014/012307

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER INV. G06F17/30 ADD.		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) G06F		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) EP0-Internal, INSPEC		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	WO 2009/136990 A2 (YAHOO INC [US]; JOSHI DEEPA [US]; LESTIYO INGRID [US]; WEXLER MIKE [US] 12 November 2009 (2009-11-12) abstract paragraph [0020] - paragraph [0025]; figure 2 paragraph [0028] - paragraph [0029] paragraph [0038] - paragraph [0042]; figure 3 -----	1-15
X	US 2011/125739 A1 (WEXLER MIKE [US] ET AL) 26 May 2011 (2011-05-26) abstract paragraph [0010] paragraph [0024] - paragraph [0029]; figure 1 paragraph [0049] - paragraph [0052] ----- -/--	1-15
☒ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents : "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another claim or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search		Date of mailing of the international search report
17 March 2014		21/03/2014
Name and mailing address of the ISA/ European Patent Office, P.B. 5818 Patentlaan 2 NL - 2280 HV Rijswijk Tel. (+31-70) 340-2040, Fax: (+31-70) 340-3016		Authorized officer Barieux, Marc

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No
PCT/US2014/012307

C(Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 2010/082659 A1 (REDDY PRAKASH [US] ET AL) 1 April 2010 (2010-04-01) abstract paragraph [0026] - paragraph [0027] paragraph [0064] - paragraph [0071]; figure 5 paragraph [0082] - paragraph [0087]; figure 6 -----	1-15

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

Information on patent family members

International application No

PCT/US2014/012307

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
WO 2009136990 A2	12-11-2009	TW 200949584 A	01-12-2009
		US 2009282013 A1	12-11-2009
		WO 2009136990 A2	12-11-2009

US 2011125739 A1	26-05-2011	TW 201131403 A	16-09-2011
		US 2011125739 A1	26-05-2011
		WO 2011066108 A2	03-06-2011

US 2010082659 A1	01-04-2010	NONE	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), EP(AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US

(特許庁注：以下のものは登録商標)

1. ANDROID
2. iPod

(72)発明者 チャン・シュドン
中華人民共和国 ハンチョウ 3 1 1 1 2 1, ユ・ハン・ディストリクト, ウェスト・ウエン・イー・ロード, ビルディング 3, 5階, ナンバー 9 6 9, アリババ・グループ・リーガル・デパートメント内

(72)発明者 シエ・イードン
中華人民共和国 ハンチョウ 3 1 1 1 2 1, ユ・ハン・ディストリクト, ウェスト・ウエン・イー・ロード, ビルディング 3, 5階, ナンバー 9 6 9, アリババ・グループ・リーガル・デパートメント内

(72)発明者 ジー・ドンミン
中華人民共和国 ハンチョウ 3 1 1 1 2 1, ユ・ハン・ディストリクト, ウェスト・ウエン・イー・ロード, ビルディング 3, 5階, ナンバー 9 6 9, アリババ・グループ・リーガル・デパートメント内

Fターム(参考) 5B084 AA01 AA04 AA17 AB04 BB01 CA03 CA04 CC05 CC14 DB02
DC02